

国民生活基礎調査貯蓄票について

(案)
国民生活基礎調査【貯蓄票】

(平成16年 7月15日調査)

厚生労働省

秘

指定統計第116号

調査員が記入

地区番号	-----	単位区番号	-----	世帯番号	-----
------	-------	-------	-------	------	-------

質問1 あなたの世帯に以下に掲げる貯蓄はありますか(平成16年6月末日現在)。
あてはまる番号に○をつけてください。

(1) 郵便局、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への貯金(預金)(通常貯金・普通預金、定額・定期貯金(預金)、積立貯金(預金)、当座預金等)	1 有	2 無
(2) 生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険(郵便局の保険商品・年金型商品)のこれまでに払い込んだ保険料(掛け捨ての保険は除きます)。 【計算例】・月々の払込み額×12(か月)×これまでに払込んだ年数 ・年間の払込み額×これまでに払込んだ年数	1 有	2 無
(3) 株式、株式投資信託、債券、公社債投資信託、金銭信託・貸付信託(株式等は6月末日の時価、債券等は額面で計算)	1 有	2 無
(4) その他の預貯金(財形貯蓄、社内預金等)	1 有	2 無

(1)~(4)のいずれかが「有」の世帯のみ右欄に合計金額を記入してください。 →

 万円

質問2 あなたの世帯の貯蓄現在高は昨年(平成15年6月末日)と比べて変わりましたか。
あてはまる番号に○をつけてください。

1 増えた
2 変わらない
3 減った

→ 減少額

 万円

→ その理由を○で囲んでください(あてはまる番号すべてに○)。

- 1 日常の生活費への支出
- 2 土地・住宅の購入費
- 3 入学金、結婚費用、旅行等の一時的な支出
- 4 その他

質問3 あなたの世帯に土地・家屋の購入、耐久消費財の購入、教育資金等の生活のために必要な資金の借入金はありますか(平成16年6月末日現在)。
あてはまる番号に○をつけてください。

1 借入金あり 2 借入金なし

↓

1に○をつけた方は、借入金の合計金額について、記入してください。

 万円

ご協力ありがとうございました。

(案)
国民生活基礎調査【貯蓄票】貯蓄計算メモ

厚生労働省

○この計算メモは、貯蓄票の質問1に記入する際の計算等にご利用ください。

質問1 あなたの世帯に下記の(1)～(4)に掲げる貯蓄はありますか。世帯の方全員分の平成16年6月末日現在の貯蓄についてお答えください。
貯蓄は、下記に掲げる種類ごとに現在高を計算し、最後にそれらの合計額を「合計額」欄に記入してください。

(1) 郵便局、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への貯金(預金)(通常貯金・普通預金、定額・定期貯金(預金)、積立貯金(預金)、当座預金など)

--	--	--	--	--

 万円

(2) 生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険(郵便局の保険商品・年金型商品)の**これまでに払い込んだ保険料**(掛け捨て型の保険は除きます。)

【計算例】

月々の払い込み額

--	--	--	--	--

 万円×12(か月)

↓

年間の払い込み額

--	--	--	--	--

 万円×これまでに払い込んだ年数 →

--	--	--	--	--

 万円

(3) 株式、株式投資信託、国債・地方債・社債・割引金融債・電力債などの債券、公社債投資信託、ビッグなどの貸付信託、金貯蓄口座(金の現物、金貨の購入は含めません。)など

--	--	--	--	--

 万円

※ 株式などの有価証券は6月末日の時価で換算した額、債券及び貸付信託・金銭信託については額面を記入してください。

(4) その他の預貯金(財形貯蓄、社内預金、勤め先の互助会など)

--	--	--	--	--

 万円

(1)～(4)までの合計額

→
この金額を「貯蓄票」の質問1の合計額欄に記入してください。

--	--	--	--	--

 万円

ご協力ありがとうございます。

国民生活基礎調査【貯蓄票】

(平成13年7月12日調査)

厚生労働省

秘

指定統計第116号

調査員が記入

地区番号					単位区番号			世帯番号		
------	--	--	--	--	-------	--	--	------	--	--

質問1 あなたの世帯に以下に掲げる貯蓄はありますか(平成13年6月末日現在)。
あてはまる番号に○をつけてください。

- | | | |
|---|-----|-----|
| (1) 郵便局、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への貯金(預金)
(通常貯金・普通預金、定額・定期貯金(預金)、積立貯金(預金)、当座預金等) | 1 有 | 2 無 |
| (2) 生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険(郵便局の保険商品・年金
型商品)のこれまでに払い込んだ保険料
(掛け捨ての保険は除きます。) | 1 有 | 2 無 |
| (3) 株式、株式投資信託、債券、公社債投資信託、金銭信託・貸付信託 | 1 有 | 2 無 |
| (4) その他の預貯金(財形貯蓄、社内預金等) | 1 有 | 2 無 |

(1)~(4)のいずれかが「有」の方のみお答えください。

貯蓄現在高合計((1)~(4)の合計金額)

					万円
--	--	--	--	--	----

質問2 あなたの世帯の貯蓄現在高は昨年(平成12年6月末日)と比べて変わりましたか。
あてはまる番号に○をつけてください。

- 1 増えた
- 2 変わらない
- 3 減った

				万円
--	--	--	--	----

その理由を○で囲んでください(あてはまる番号すべてに○)。

- 1 日常の生活費への支出
- 2 土地・住宅の購入費
- 3 入学金、結婚費用、旅行等の一時的な支出
- 4 その他

質問3 あなたの世帯に土地・家屋の購入、耐久消費財の購入、教育資金等の生活のために必要な資金の借入金がありますか(平成13年6月末日現在)。
あてはまる番号に○をつけてください。

- 1 借入金あり
- 2 借入金なし

1に○をつけた方は、借入金の合計金額について、記入してください。

					万円
--	--	--	--	--	----

平成16年国民生活基礎調査【貯蓄票】 新旧対照表(案)

平成 16 年	平成 13 年
<p>(変更)</p> <p>質問2 3 減った → 減少額 <input type="text"/> 万円</p> <p>→</p>	<p>質問2 3 減った → <input type="text"/> 万円</p> <p>→</p>